会議録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成21年度第4回定例会
開催日時	平成22年3月25日(木曜日)午後2時から4時まで
開催場所	田無公民館会議室
出席者	委員:浅野委員、一方井委員、吉田豊委員、服部委員、鈴木委員、小 西委員、大澤委員 事務局:小池館長、奈良副館長、山川庶務係長
傍聴者	0名
議題	1 協議会評価について 2 平成22年度運営方針及び事業計画について 3 その他
会議資料の 名称	1 事業評価指数作成表 2 平成22年度図書館運営方針(案) 3 平成22年度事業計画(案)
記錄方法	□全文記録 ■発言者の発言内容ごとの要点記録 □会議内容の要点記録

会議内容

○会長:

図書館協議会第4回定例会を開催します。本日の議題ですが、第1 協議会評価については、今年度続けて協議してきたことです。第2 平成22年度運営方針及び事業計画について、続いて第3 その他として、多摩地区で図書館協議会連合組織を作ろうという動きが出されているので、諮りたいと思います。

それでは第1 協議会評価について、今後の日程を決めたいと思います。

○副館長:

3月末で年度末統計が集計されるので、4月10日頃をめどに平成21年度実績数値と図書館で自己評価したものを送付します。4月15日に臨時会を開催し、意見をいただき、それを取りまとめて文章として起草していただき、5月20日に定例会を開催し、協議会としての評価を出していただきたいと考えますが、いかがでしょうか。

○会長:

臨時会は4月20日前後、定例会は5月20日前後の日程でいかがでしょうか。それでは皆さんの都合を調整して、臨時会は4月15日(木曜日)午後4時から6時、定例会は5月20日(木曜日)午後3時から5時で決定します。

前回の会議録について、特に訂正等がなければ承認ということで、議題第1の協議

に入ります。

○副館長:

全部ではなく、主要な項目について説明してきましたが、NDC別蔵書構成は、蔵書数と出版点数で比較していく評価の出し方でなく、蔵書数と購入数で比較した方が良いという意見をいただいたので参考にします。

14 子ども読書活動推進計画に基づく事業実施については、数字では表しにくいので、資料として付けようと考えています。

15 類縁・関係機関との連携については、前年度比で評価しようと思います。具体的事例を出そうとも考えています。

○委員:

どの位の年度を評価の期間にするがが重要だと思います。

貸し出し数、入館者数などの伝統的な統計は、流れがどうか見るため5年位の期間で見ないと世間的にも納得がいかないと思う。

○委員:

12 ハンディキャップサービスの推進について、どれ位を目標にすべきなのか見えないように思います。西東京市はどの位を目標にしているのか知りたいと思います。 ハンディキャップサービスは利用者側からと、もう一つ音訳者の育成も重要なので、両方評価しなければいけないと思います。

○会長:

12(8)について、実際にディジーはあるのでしょうか。

○副館長:

平成22年度予算に、ディジー編集・録音用機器リース料を計上しています。ディジー編集は平成16年から依頼して作成しており、平成19年から講習を開始し、現在17名が育成されています。

○委員:

レファレンスを開始したのは平成21年度からですか。レファレンスサービスの認知度はいかがでしょうか。

○副館長:

平成21年7月から試行を始めており、平成22年4月から本実施の予定です。

○会長:

レファレンスのプロの図書館員を育成することと、他機関を紹介する機能(ラファレルサービス)を持つことが重要だと思います。

○委員:

レファレンスには段階があって、簡単な調査のクイックレファレンス、調べなけれ

ばいけないレファレンスに分けて件数を数えた方が良いと思う。。

○副館長:

西東京市では、調査を必要としたものを3段階に分けて記録として残しています。

○会長:

カウンターで受け答えを終わらせない。フロアに案内したり聞き上手にならなければいけないと思います。

○委員:

評価の中で、西東京市図書館のカウンターは、どのような印象で見られているか、 どこかで見ていかなければいけないと思います。

○会長:

今回出た意見を中心にして整理していただき、その後皆さんと協議したいと思いま す。

次に第2 平成22年度図書館運営方針(案)、平成22年度事業計画(案)について 提案していただきます。

○副館長:

主要な点は、1 国民読書年にちなんだ事業を実施すること、2 西東京市誕生10周年記念事業として平成23年3月に郷土の歩み・図書館資料展を実施すること、3 レファレンスサービスの拡充のため、レファレンスを平成22年4月から本実施すること、4 第2期西東京市子ども読書活動推進計画の策定等があげられます。

2 施設・備品の整備で、保谷駅図書返却ポストの改善に努めるということで、北口にあるポストがいっぱいになってしまうので、保谷庁舎のポストと交換してより大きなものと交換することと、図書回収便を増便することを考えています。

○会長:

第3 その他で図書館協議会連合組織について意見は以下のとおりです。

・会の目的

「情報交換や親睦を図る」は必要。

・協議会の組織について

協議会は任期2年で委員が交代するので、その都度「図書館協議会連合組織(以下「連合組織」)」の加盟を諮らなければならない。

連合組織維持の担保。

• 費用負担

連合組織の事務局体制や費用負担をどうするか。(市が負担金を持つのか、協議会委員から会費を徴収するのか)。

市が負担するなら、今年度は無理で来年度からになる。

・館長協議会との関係

資料の3で「東京都市町村立館長協議会」へのコンセンサスは必要と思うが、館長協議会との関係を組織的にどうみるか。

· 会議出席 · 会議開催

会長(委員長)、副会長(副委員長)になるのか全員が集まる会を年に1回やるのか。開催は年に1回か。複数回か。

以上のことから、参加態度は保留となりました。

本日の協議会はこれで終わりたいと思います。